

# 令和7年シラス曳網調査結果 (第19報)

令和7年11月27日  
福島県水産海洋研究センター

## 1 調査日

11月25日

## 2 調査海域

相馬海域

37-48N 線上 141-00E(水深 10m)、141-05E(水深 29m)、  
141-10E(水深 38m)、141-15E(水深 54m)

## 3 調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網 (船速 約 2kt)

## 4 調査結果

### (1)表面水温(図 1)

14.8°C~16.0°C

### (2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 0~607 尾 (合計 1,273 尾)

今回のシラス採集数は前回調査時 (11 月 11 日、42~158 尾、合計 368 尾) と比較し、増加しました。

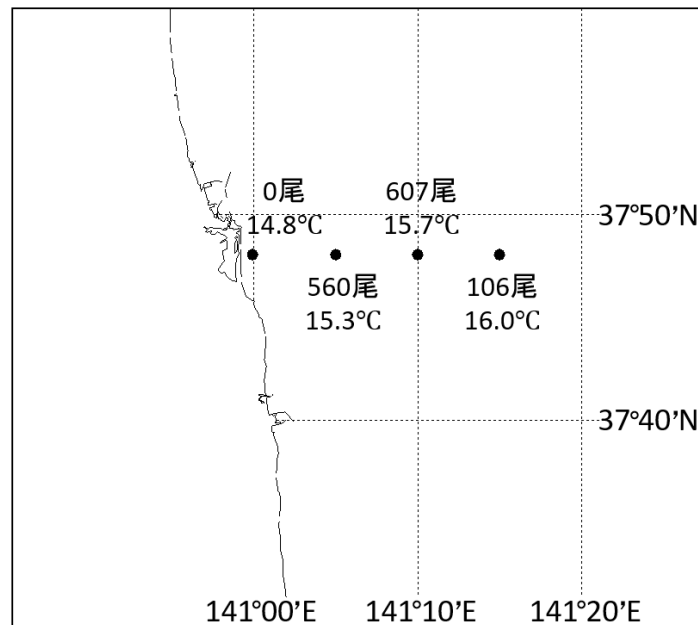


図1 カタクチイワシシラス採捕数

(3)シラス全長(図2)

全長範囲：6.6～24.0mm

141-05E、141-10E、141-15E で全長 12mm 前後の群のシラスが採集されました。

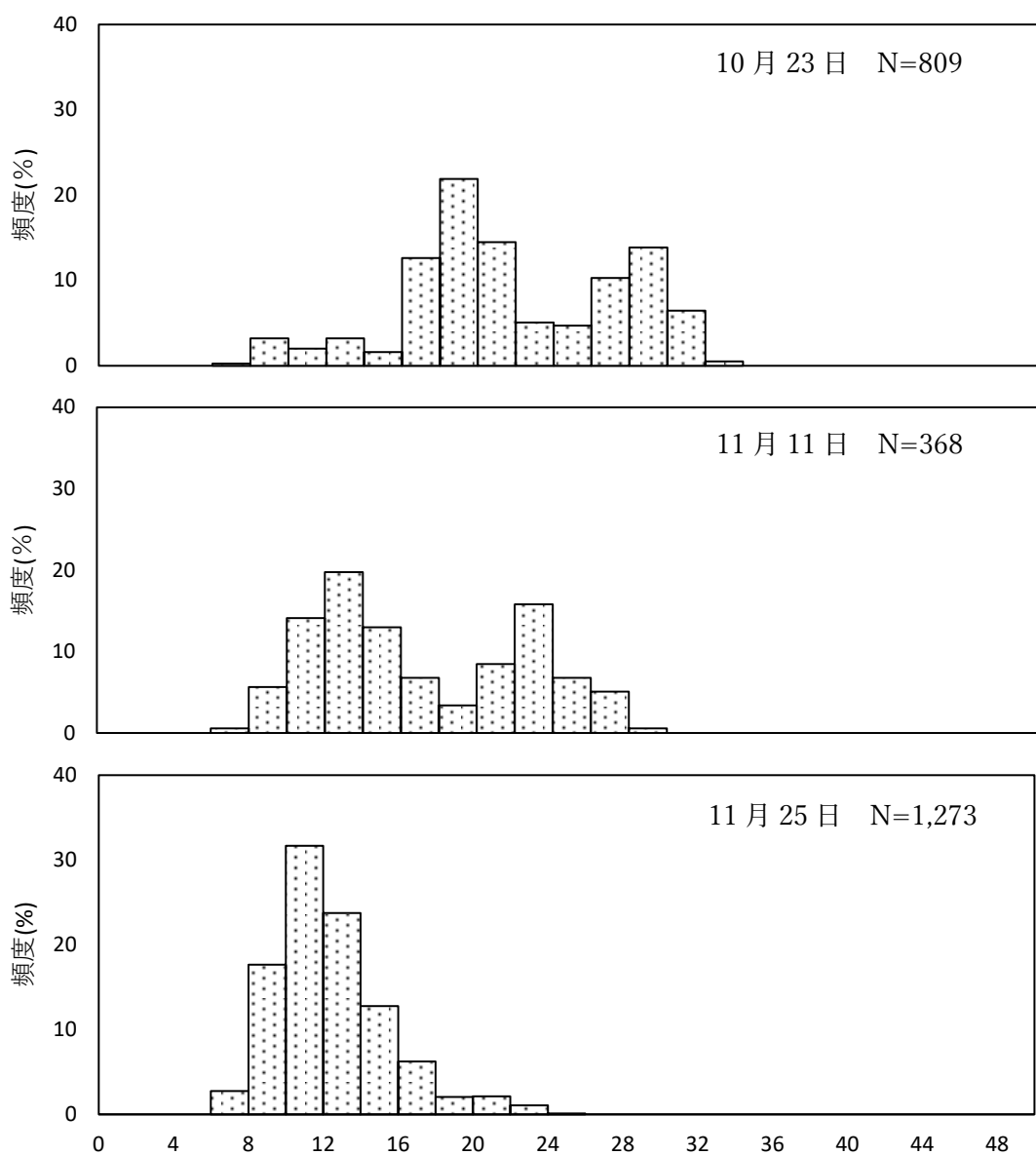


図2 カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図3、4)

令和7年11月の1定点あたりのシラス採捕数は121.9尾/定点で、平成18年以降で2番目に多い結果となりました(図3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図4に示します。

今年は1月にいわき地区で約6t、相双地区で約36tの水揚げがありました。また、いわき地区では6月9日、相双地区では8月18日より漁が行われています。

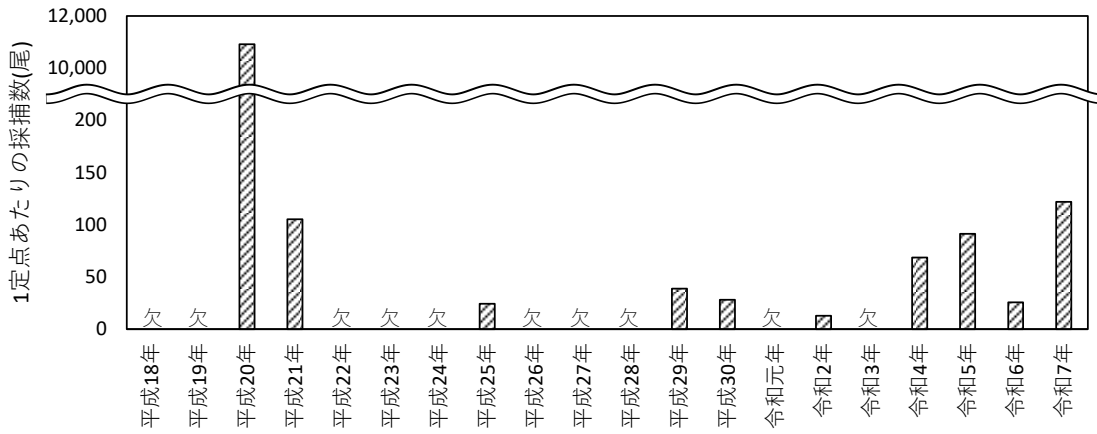


図3 相馬海域における11月の1定点あたりの採捕数

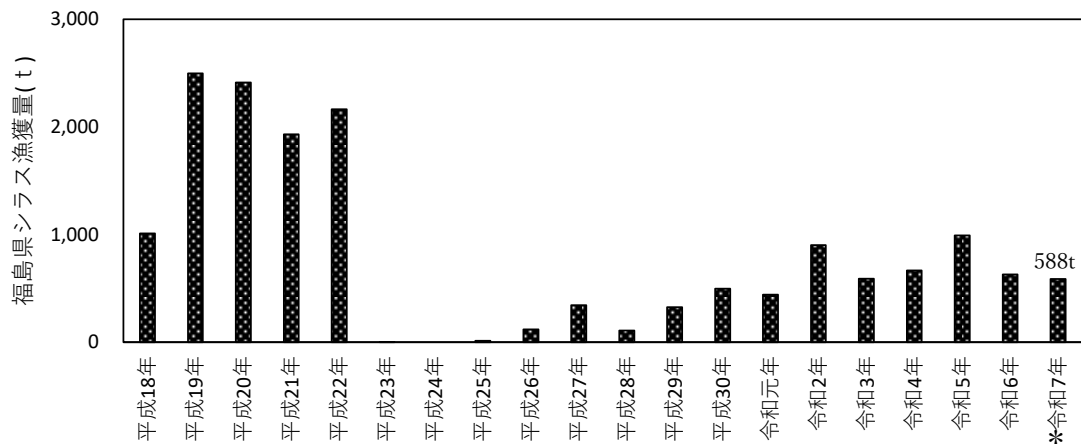


図4 福島県の年別シラス漁獲量

\*10月31日までの速報値